



飯豊町立飯豊中学校
第3学年通信
No.52
令和4年2月4日
文責 中川 修

節分の行事といえは？？

豆まき？？ 恵方巻？？

昨日は節分でした。給食にも豆が出ましたし、総合の時間には「自分の心の中の弱い鬼」を退治すべく「豆まき」を各クラスで行いました。いいストレス発散になったのではないのでしょうか。また、最近は節分の行事として「恵方巻」を食べることも定着してきたので、「夜は恵方巻だった」というご家庭も多かったかもしれません。



もともと節分は、暦の上の季節の境目のことを言うそうで、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことを指します。ですから、4つの季節がある以上、節分は年に4回あることとなります。(実際、恵方巻を5月や8月、11月に食べる地域もあるそうです。)しかし、雪国に住む私たちにとって、2月の節分は「冬の終わりを告げると同時に春の訪れを告げる」特別な日です。そして、節分を過ぎれば「15の春」はすぐそこです。

来週火曜日には私立高校の受験結果が出そろい、進路選択については最終局面を迎えます。私立の結果がどうであれ、公立志望の皆さんの本当の闘いはこれからです。3月10日にきちんと結果を残すことが、自分の進路実現につながることを肝に銘じて、これからの1か月間を過ごしましょう。1か月前の2月10日には期末テスト(最後の実力テスト)が行われます。公立本番を想定して、家庭学習はもちろん、体調管理やテストの受け方まで、「公立受検」をイメージした取り組みを進めましょう。

高校生には、こんな力が求められている??

試験内容に「作文」があった、ある高校のお話です。

今年の入試作文では、「しっかりとした文章が書けず、漢字もうまく使えていない生徒が多かった」という評価だったということです。

入学者を決める「試験」ですから、当然合否は大切ですが、義務教育を終え、高校に進学する皆さんには、「社会人としての常識」が求められる場面も少なくありま

せん。中学校まではたくさんの先生方にお手伝いいただいたことでも、高校では自分（たち）がしなければならないということもたくさんあります。「高校生活」は、社会人としてのあなたの本当の力が試される場所なのかもしれません。

お家の方へ

【コロナ対応に関わる公立受検手続きの変更について】

公立高校の一般入試に関わる進路事務については、過日の通信で連絡済みですが今週末から来週初めにかけて、町内のコロナウィルス感染状況を受けて、放課後の活動を大幅に縮小することになりました。進路決定に向けて計画していた三者面談も、これに伴って変更せざるを得ない状況になりました。そこで、公立高校の願書提出までの日程を以下のように変更いたします。

- ① 公立高校願書記入の指導については、予定通り8日に行います。ただし、三者面談後に志望校を最終決定したい場合は、8日の段階では願書を記入できないことも想定されますので、その際は個別に対応させていただきます。8日に下書きをした皆さんの願書提出締め切りは、予定通り10日朝とします。個別対応の場合でも、遅くとも14日には校内での願書点検を実施したいと考えていますので、ご協力をお願いします。
- ② 現段階では、8日（火）以降に三者面談を実施する予定です。今後のコロナ感染の状況によってはさらに伸びることも予想されます。ご心配な点がありましたら、生徒との二者面談や、電話での相談も対応いたしますので、ご希望がございましたら学校までご連絡ください。

【家庭でのインターネット接続確認について】



コロナ禍の対応として、本校でもタブレット使用によるオンライン授業の可能性もあるため、本日お子さんにタブレットと充電器を貸与し、自宅に持ち帰っています。今週末を活用して、ご家庭でのネット接続の確認をお願いします。詳細については、過日学校から文書を配布しておりますので、そちらを確認いただきますようお願いいたします。

【中真 T 近況報告】

過日、学校より文書でもご連絡をしていますが、3年1組担任の中真先生の体調が優れず、今月いっぱいお休みをいただくことになりました。入試や卒業を控えた大切な時期でもありますので、小林豊和生徒指導主事に1か月間の1組担任をお願いすることになりました。昨年度の3学年主任でもありますし、経験豊富な先生ですので、大変ありがたい助っ人です。相談等がありましたら遠慮なく担任までご連絡ください。